ミニディスクロージャー誌

第85期 営業の中間ご報告

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行



地域に根差し お客さまに選ばれ続ける銀行

皆さまには、平素より筑邦銀行をご利用、お引き 立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当行の平成20年度中間期の業績と現



頭取山下洋

況などについてご説明した「ミニディスクロージャー誌/第85期営業の中間ご報告」を作成いたしました。本誌を通じて、私どもに対するご理解をより深めていただければ幸いに存じます。

さて、金融機関を取り巻く経営環境は、各種の制度改正や金融機関の再編・統合などを契機に、地域や業態を越えた競争が激化し、

加えて世界的な金融市場の混乱により経済情勢が悪化するなど、ますます厳しさが増しております。

こうしたなか、当行は「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、平成18年4月にスタートした3ヶ年の「中期経営計画2006」の最終段階を迎えております。本計画では、健全性のさらなる向上をはかりつつ、より質の高い金融サービスのご提供に努め、地域経済活性化に向けたさまざまな施策に取組むことによって「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」の実現に努めております。

当行はこれからも、地元の銀行として、お客さま、株主・投資家、地域社会の皆さまのご期待にお応えすべく、各施策に役職員一同全力で取組んでまいります。今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成20年12月

13	=	Kr	u
-	-		┕
ь		М	

ごあいさつ	1
経営方針	2
決算の概況	3
当行の健全性	5
地域貢献	7
地域経済の活性化	9
社会貢献活動	10
商品/サービスのご案内	11

トピックス
お客さまへの大切なお知らせ 15
顧客保護等管理方針 16
店舗/店舗外自動サービスコーナーのご案内・・・・・・ 17
財務のご報告 19
役員/株式の状況21
株式のご案内22

筑邦銀行のプロフィール

設		<u> </u>	…昭和27年12月23日
総	資	産	5,808億円
預金・	譲渡性	預金	5,367億円
貸	出	金	3,856億円
資	本	金	80億円
株	主	数	3,249名
従;	業 員	数	······ 644名
店	舗	数	42か店

(平成20年9月30日現在)

基本理念

「地域社会へのご奉仕」

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。 今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持してまいります。

中期経営計画2006

(2006年4月~2009年3月)

目指すべき当行の姿

地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行

取組むべき課題

- ○企業価値向上のための
- (1)収益構造の改善(マーケット運用力の強化)
- (2)経営資源の再分配
- ◎利用価値向上のための
- (1)お客さま第一主義の徹底
- (2)サービスの質の向上 (セキュリティの強化)
- (3)プロフェッショナルの育成
- ◎経営インフラ強化のための
- (1)システム基盤の拡充
- (2)リスク管理強化
- (3)コンプライアンスの徹底

基本方針

- 1. 持続的な収益力の強化
 - ■営業基盤の拡充、営業力の強化
 - ■ローコスト・オペレーションの追求
- 2. 地域密着型金融の高度化
 - ■地域のお客さまに対する 相談業務の充実
 - ■提案型営業の強化
- 3. 企業風土の変革
 - ■スピード・決断力・実行力の向上
 - ■チャレンジング・スピリットの醸成

求められる当行の姿

- ◎地域と社会から信頼される銀行
- ◎利便性の高い銀行
- ◎何でも相談できる銀行
- ◎安心して取引できる銀行
- ◎投資価値の高い銀行

戦 略

営業部門戦略

- ○エリア戦略への取組 ○個人預り資産
- ☑個人預り頁座 の増強(個人戦略)
- ○問題解決型金融・ サービスの提供 (法人戦略)

市場部門戦略

- ○マーケット運用力 の強化:
- ○市場部門リスク管理 の強化

事務部門戦略

- ○営業店事務効率化 の推進
- ○事務管理の高度化

IT・システム部門戦略

- ○IT関連商品・ サービスへの 取組強化
- 収租強化
 ○セキュリティ対策
- の強化 ○システム基盤強化

人事部門戦略

- ○プロフェッショナル 集団の養成
- ○従業員満足度 の向 ト

経営管理の高度化

コンプライアンス

- ○コンプライアンス態勢の強化
- ○お客さま保護に関する管理強化
- リスク管理
- ○統合リスク管理への取組 ○信用リスク管理の高度化
- 内部統制の充実 ○内部統制システムの
- 高度化

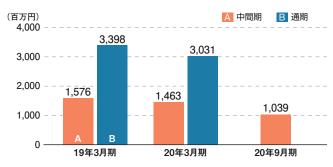
収益管理

○システムの高度化による 収益管理の強化

ᅖ 決算の概況

損益

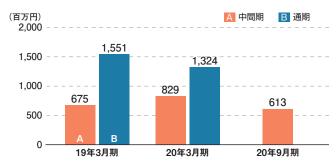
業務純益(単体)



業務純益

業務純益は、投資信託の販売の低迷により役務取引等収益が減少したことや、預金利息などの調達費用が増加したことに加え、有価証券(債券)の償却が発生し、営業経費も増加したこと等から、前年同期比4億24百万円減益の10億39百万円となりました。

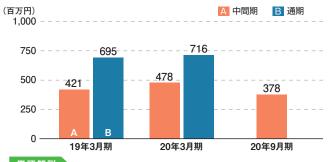
経常利益(単体)



経常利益

経常利益は、不良債権処理額が減少しましたが、業務純益が減益となり、株式の売却益が減少したこと等から、前年同期比2億16百万円減益の6億13百万円となりました。

中間(当期)純利益(単体)



中間(当期)純利益

中間純利益は、経常利益が減益となったことから、前年同期比1億円減益の3億78百万円となりました。

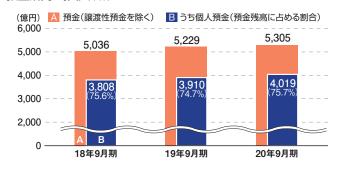
用語解説

1.業務純益とは 銀行の利益を見る上での重要な指標で、預金・貸出金等銀行本来の業務から生まれた利益。一般企業の「営業利益」に相当します。 2.経常利益とは 業務純益に貸出金償却等の臨時損益を加減算したものです。

3. 当期純利益とは 経常利益に特別損益と税金を加減算したもので、銀行が決算期間中に得た最終利益です。

資産・負債

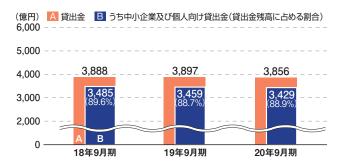
預金残高の推移(単体)



預 金

預金は、個人預金が順調に増加したことなどから、 前年同期末比76億円増加して5,305億円となりました。

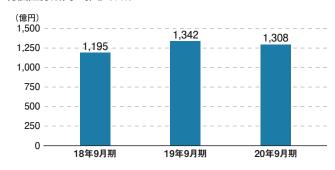
貸出金残高の推移(単体)



貸出金

貸出金は、地元企業を中心とした新規取引の拡大や個人のお客さまの住宅ローンをはじめとした資金ニーズにお応えするため積極的な営業活動に努めましたが、前年同期末比41億円減少して3,856億円となりました。

有価証券残高の推移(単体)



有価証券

有価証券は、資金調達が好調であったため、国債を中心に投資を行ったことから取得原価ベースでは増加しましたが、時価のあるその他有価証券が評価差損となったことから、前年同期末比34億円減少して1,308億円となりました。

9.00% 自己資本比率 国内基準(4%以上)を大きく上回っています。

自己資本比率・Tier 1比率(単体)



平成20年9月末の自己資本比率は、時価のあるその 他有価証券の評価損を、Tierlから控除したことから、 平成20年3月末比0.3ポイント低下して9.00%とな りました。また、Tier1比率も0.31ポイント低下して 7.84%となりましたが、健全性の観点から十分な水 準を維持しています。

用語解説

1.自己資本比率とは 銀行の貸出等のリスク資産等(リスク・アセット等)に対する自己資本額の割合です。

一般的にこの比率が高いほどリスク等に対する備えが充実していることを示すため、銀行の健全性を表す重要指標の一つになっています。なお、当行のように海 外に営業拠点を持たない銀行は、国内基準(4%)を維持することが義務づけられています。

2.Tier1比率とは 資本金や利益剰余金などの基本的項目(Tier1)のみから算出される自己資本比率です。

格付け

安全性について高い評価を受けています。

当行は、格付けについて公正で権威ある日本格付研究所からA-格付を取得しており、安全性について高い評価を 受けております。(平成20年1月11日現在)

用語解説

格付けとは 一般的に企業が発行する債券や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を示す指標で、このランクが上位に位置するほど安全性が高いとされています。

※A A から B までの格付け記号には同一等級内での相対的位置を示すものとしてプラス(+)もしくはマイナス(-)の符号による区分があり、一般的に B B B (-)以 上が「投資適格等級」といわれています。

有価証券評価損益

有価証券(その他有価証券で時価のあるもの)の評価損益(単体)

(単位:百万円)

平成20年9月30日			
十成20年3月30日	評価損益	評価益	評価損
株式	2,075	3,601	1,526
債券	△1,910	133	2,043
外国証券	△2,001	15	2,016
その他	△244	8	252
合計	△2,080	3,758	5,839

有価証券評価損益(その他有価証券で時価のあるも の) は、評価益が37億58百万円、評価損が58億39 百万円、評価益と評価損を通算した評価損は20億80 百万円となりました。

用語解説

有価証券評価損益とは 有価証券の簿価と基準日現在の時価との差額を評価損益といい、この評価損益は、有価証券を時価で売却した場合に発生が見込まれる損益といえます。一般的 には含み益や含み損といわれることもあります。

不良債権

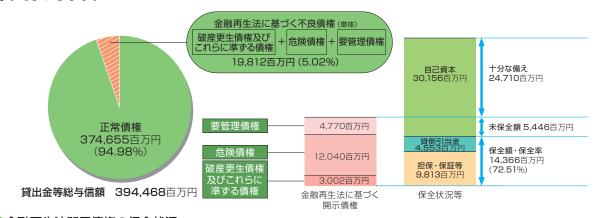
5.02%

健全な資産を維持しています。

金融再生法に基づく貸出金等の総与信額は3.944億68百万円となり、そのうち回収に懸念のない正常債権は 3.746億55百万円で94.98%を占めております。

一方、不良債権は198億12百万円(総与信の5.02%)となり、前年同期末の221億69百万円(総与信の 5.55%) に比べ23億57百万円減少しました。また、この不良債権の72.51%(143億66百万円) は、担保・ 保証等や引当金で保全されています。残りの54億46百万円につきましては、お取引先の経営状態から直ちに引当 を要するものではありませんが、仮に貸倒が発生したとしても、当行の自己資本比率算定上の自己資本総額(Tier] +Tier2)は301億56百万円あり備えは十分で、当行の財務内容の健全性をご理解いただけるものと存じます。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査・信用リスク管理を徹底して、貸出債権等の健全性確保に 努めてまいります。



●会融再生法開示債権の保全状況 (単体)

出位・古万田

				+ 四・ロババ
平成20年9月30日	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	合計
開示債権額(A)	3,002	12,040	4,770	19,812
担保・保証等による保全額(B)	2,519	6,492	800	9,813
対象債権に対する貸倒引当金(C)	483	3,459	610	4,553
保 全 額 (D) = (B) + (C)	3,002	9,952	1,411	14,366
開示額に対する保全率 <u>(D)</u> (A)	100.00%	82.66%	29.58%	72.51%
担保・保証等による保全がない額 $(E) = (A) - (B)$	483	5,547	3,969	9,999
引 当 率 <u>(C)</u> (E)	100.00%	62.36%	15.37%	45.53%

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

用語解説

1.破産更生債権及び 2.危険債権とは

債務者が経営破綻の状況には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権。

3.要管理債権とは

3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

4.正常債権とは 債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権。

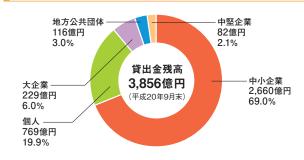
融資の状況

地域別貸出金残高、構成比率



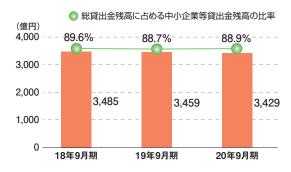
当行が地域のお客さまからお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方々への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行創立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。

中小企業等貸出金残高、構成比率



当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心とした貸出を行っており、今後もこの方針を変更することなく、お客さまのニーズを的確につかみ、必要とされる資金・金融サービス・各種金融情報をタイムリーに提供してまいります。

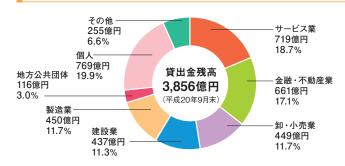
中小企業等貸出金残高・比率の推移



中小企業等貸出金残高、比率の推移

中小企業および個人の方々に対する貸出金の残高は、 前年同期末比30億円減少し、3,429億円となりましたが、総貸出金残高に占める中小企業等貸出金残高の 割合は、88.9%(中小企業69.0%、個人19.9%)と 引き続き高い割合を維持しています。

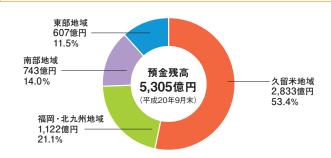
業種別貸出金残高、構成比率



当行は、リスク管理の面等から地方公共団体や個人以外では一定の業種に偏ることなく各業種に概ね均等に貸出を行っております。

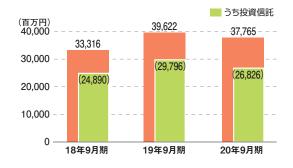
預金・預り資産の状況

地域別預金残高、構成比率



当行は、地域に根差した金融機関として、創立以来 地域の皆さまからのご信頼をいただき、預金は個人預 金を中心に順調に増加しております。今後もお客さま のニーズにあった魅力ある金融商品の提供に努めてま いります。

個人預り資産残高の推移



個人預り資産残高

当行は、お客さまの多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債等を取扱っております。個人預り資産は前年同期末比18億57百万円減少して377億65百万円となりました。

※個人預り資産=投資信託、個人年金保険、外貨預金、公共債の合計

地域金融機関としての役割

当行は地域に根差した金融機関として、地域経済の活性化・地域の発展のために企業への円滑な資金供給やさまざまな金融サービスの提供という役割のほか、お取引先企業の経営改善支援などにも積極的に取り組んでおります。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

①創業・新事業支援への取組み

地元のバイオベンチャー 企業を育成・支援するため、「ちくぎんバイオベ ンチャー研究開発大賞」 を創設し、表彰を行って おります。(P13参照)



第3回「ちくぎんバイオベンチャー 研究開発大賞」表彰式

②経営改善・事業再生支援への取組み

営業推進部内に専門スタッフを配置し、中小企業再生支援協議会との連携や全国初の取組みとなった(社)中小企業診断協会福岡県支部との業務提携による地域企業の経営改善支援や事業再生支援に取り組んでおります。

平成20年7月にはこうした事業再生を目的とした 再生ファンド「九州BOLERO投資事業有限責任組 合」へ出資いたしました。(P13参照)

また本年5月にスタートした中小企業庁の施策「地域力連携拠点事業」にも参画し、当行は久留米商工会議所のパートナー金融機関として経営改善に限らず、新事業開発や事業承継といった前向きな中小企業の課題解決支援にも積極的に取り組んでおります。

③事業承継支援への取組み

独立行政法人中小企業基盤整備機構の機能を活用し、 事業承継を目的とした九州初のファンド「九州ブリッ ジファンド」への出資を行っております。同ファンド は九州の地元地方銀行6行(当行・鹿児島銀行・佐賀 銀行・十八銀行、西日本シティ銀行・肥後銀行)が出 資しており、後継者不在等の問題の解決を支援するこ とで、円滑な事業承継を実現するファンドです。

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

①担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

担保や第三者の保証に依存しない融資商品として、CRD(中小企業信用リスクデータベース)を利用した福岡県等との提携商品「元気フクオカ資金」、各地商工会議所との提携商品「ちくぎんビジネスローン」等を推進しております。(P11参照)また、福岡県信用保証協会の流動資産担保融資保証制度(略称:ABL保証)の積極的な活用も行っております。



ちくぎんビジネス ローン

②農業者向け専用ローンの発売

地元の農林漁業者への経営相談・支援機能強化のため、福岡県内に本店を置く金融機関では初めて(株)日本政策金融公庫(旧農林漁業金融公庫)との提携商品「ちくぎんアグリビジネスローン」の取扱いを開始いたしました。(P11参照)

3. 持続可能な地域経済への貢献

①各種無料相談会の開催

お客さまのさまざまなニーズやご相談にお応えするために、弁護士による「法律相談会」、社会保険労務士による「年金相談会」、中小企業診断士による「経営相談会」を定期的に開催し、それぞれご好評をいただいております。



3つの相談会

②広域商談会の開催

地元企業のビジネス機会の拡大を支援するため、九州の地方銀行と共同で、さまざまな広域商談会を開催しております。平成20年6月には大手コンビニチェーンをバイヤーとする商談会、7月には久留米市との共催による地場製造業者を対象にした商談会、10月には大手流通業者をバイヤーとした商談会をそれぞれ開催し、多数の地元企業の参加がありました。(P13、14参照)

地域への各種支援活動の状況

当行は、銀行業務を通じた地域経済への貢献のほか、地 域社会の一員として地域の発展を願い、さまざまな社会貢 献活動を積極的に展開しております。

1. 青少年スポーツ活動の支援

当行は青少年の健全な 育成を願って「ちくぎん」 杯少年サッカー大会 | を 平成5年より毎年開催し ております。年々充実し た大会となっており、平 成20年度の第16回大会 第16回 ちくぎん杯少年サッカー大会 には福岡県内および近県



から、32チーム(小学生約600名)が出場し、2日間 にわたる熱戦を繰り広げました。

2. 各種講演会の開催

地域の皆さまへの情報 サービスの一環として「福 岡政行先生チャリティ講 演会 | · 「九州経済白書説 明会|等を毎年開催し、 ご好評をいただいており ます。



福岡政行先牛チャリティ講演会

3. 地域の講演会への講師の派遣

地域の学校やロータリークラブ、講演会・会議などへ 役職員を講師として派遣し、銀行業務や金融の仕組み等 についての講義を行い、地域の皆さまへの金融経済に関 する情報提供に努めております。

4.地域行事への積極参加

当行は、地域社会の一員として毎年「くるめ水の祭典」 や地域のお祭りなどのさまざまなイベントに役職員が積 極的に参加し、地域の皆 さまとのふれあいを大切 にしております。



くるめ水の祭典

5. 環境保全・美化活動

①全行員一斉「地域貢献清掃活動」の実施

当行の創立50周年を機に、平成14年10月より当 行の基本理念である「地域社会へのご奉仕」を実践 するために、全行員による店舗周辺の道路や公園な どのボランティア清掃活動を行っております。

②地域の美化運動への積極参加

地域環境の美化のために、「都心部道路美化キャン ペーン」、「筑後川河川敷美化ノーポイ運動」などの 地域の美化運動に役職員が積極的に参加し、地域と 一体となった活動を続けております。

③古紙リサイクル活動の推進

平成16年3月に久留米市の古紙リサイクル奨励制 度に登録し、ゴミ減量の一環として古紙のリサイク ルを推進しております。

6. 「小さな親切運動」の推進

当行は「くるめ『小さな親切』運動の会」(会長 井 手和英=当行取締役会長)を、昭和58年7月の同会の 発足以来、全行で支援しています。全役職員が会員とな

って環境保全や美化運動、 イベントなどに積極的に 参加し、平成5年からは 当行内に事務局を設置し て明るく住みよい街づく りの推進に取り組んでい ます。



くるめ「小さな親切」運動の会 創立25周年記念式典(平成20年9月)

個人の皆さま向けローン商品

個人のお客さまの、より豊かで充実した明日のために、ライフステージに合わせた各種ローンを取りそろえております。 (平成20年9月30日現在)

	種 類	ご融資金額	で返済期間	特色
カー	エースカードローン	300万円以内	1年(自動更新)	極度額の範囲内で自由にお借入れができます。
	ミニカードローン	50万円以内	3年(自動更新)	極度額の範囲内で自由にお借入れ、ご返済ができます。
ン	M y ポ ケ ッ ト カ ー ド ロ ー ン	90万円以内	1年(自動更新)	極度額の範囲内で自由にお借入れができます。
	マイカーローン	500万円以内	8年以内	車の購入や車検費用等のローンです。
目的型口	教育ローン	500万円以内	10年 6か月以内	在学期間中は返済を据置できます。
フ	子育て支援ローン	50万円以内	5年以内	子育てに関する費用や育児休業中の生活資金に ご利用いただけます。
佳宅ローン	住まいる住宅ローン	6,000万円以内	35年以内	変動金利型、固定金利選択型をお選びいただけます。 ※3大疾病保障特約付住宅ローンも取扱いいたしております。





事業者の皆さま向け融資商品

地元企業や個人事業主の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えするため、さまざまな商品を取りそろえております。 (平成20年9月30日現在)

	種類	ご融資金額	ご返済期間	特色	担保等
_	事業者カードローン	1,000万円以内	2年(自動更新)	限度内で繰り返し利用できます。	保証協会
事業者用口	ビジネスローン	5,000万円以内	3年以内	法人または個人事業主の方が対象 となります。	不要
カローン	アグリビジネスローン	500万円以内	5年以内	当行と農林漁業金融公庫 * が協調 してご融資いたします。	不要
	クイックローン	5,000万円以内	1年以内	スピード回答、無担保でご融資、 事業性資金にご利用いただけます。	不要



[★]農林漁業金融公庫は、平成20年10月1日に国民生活金融公庫等の政府系金融機関と統合して、株式会社日本政策金融公庫となりました。

インターネットサービス

【個人のお客さま】

インターネット・モバイルバンキング (ちくぎんCnet)

パソコンまたは携帯電話から残高照会や 振込がご利用いただけます。



【法人・個人事業主のお客さま】 インターネットバンキング(ちくぎんビジネスWeb)

オフィスにいながら残高照会や振込がご利用いただけます。



ちくぎんマルチナカード

ICキャッシュカードとクレジットカード機能が一体となった多機能カードです。付帯サービスとしてケータイクレジットiDやETCカードもご利用いただけるべんりなカードです。



ご相談サービス

「金融のホームドクター」を目指している当行は、各種相談会の開催、相談コーナー等の充実に努めております。

(平成20年9月30日現在)

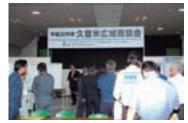
種類	内 容
5 く ぎ ん 年 金 相 談 会	毎月第3水曜日に本店営業部で「年金相談会」を開催いたしております。年金に関するさまざまなご相談を社会保険労務士がわかりやすくご説明いたします。 (お問い合わせ:お近くの本店・各支店)
ち く ぎ ん 経 営 相 談 会	経営改善、経営革新などに前向きに取り組んでおられる経営者の方々の事業の順調な発展、成長を支援するために 中小企業診断士が経営の診断助言を行います。 (お問い合わせ:お近くの本店・各支店)
ち く ぎ ん 法 律 相 談 会	地域に密着した金融機関のサービスの一環として、無料の「法律相談会」を開催いたしております。専門の弁護士がわかりやすくていねいにお答えします。 (お問い合わせ:お近くの本店・各支店)
ち く ぎ ん テレホンセンター	フリーダイヤルによるローンの仮申込、ご相談を受付けております。また、定期預金の満期のご案内も行っております。受付時間は午前9時~午後8時迄です。(土・日・祝日は除きます。) 🚳 0120-86-7980
ち く ぎ ん ご相談コーナー	本店営業部では、夜8時までご融資(住宅ローン、事業資金等)や資産運用などのご相談を承っております。 TEL 0942-32-5600

「久留米広域商談会」の開催

(平成20年7月)

当行が佐賀銀行および十八銀行と共同で設立した「北部九州ビジネスマッチング協議会」は、久留米市との共催で第3回となる「久留米広域商談会」を開催しました。この商談会は地場の中小製造業者の受注活

動支援による地域産業の活性化を図ることを目的とし、今回は発注先企業33社、受注先企業81社の参加があり、活発な商談が行われました。



平成20年度 久留米広域商談会

「筑邦銀行経営内容説明会」の開催

(平成20年7月~8月)

当行はIR活動の一環として、株主、お取引先等を対象に「筑邦銀行経営内容説明会」を開催しました。本説明会は「当行のことを良く知っていただき、安心して取引できる銀行と実感していただく」ために平成14年より毎年、全営業店で開催しています。今年の説明会は多くの営業店で役員が出席、600名を越えるお取引先等の参加があり、「他行にはない独自の説明会であり分かり易い」

等のたくさんのご意見をいただきました。これからも参加いただいたお取引先等のご意見を参考に、積極的な情報開示に努めてまいります。



山下頭取による経営内容の説明 (本店営業部)

※「筑邦銀行経営内容説明会」で上映した、当行の業績と現況などについてご紹介しているビデオ「2008ちくぎん決算レポート」は当行ホームページでご覧いただけます。(掲載期間:平成21年3月31日まで)

「九州BOLERO投資事業有限責任組合」へ出資

(平成20年7月)

「九州BOLERO投資事業有限責任組合」(愛称:九州BOLEROファンド)は九州に事業拠点を有する企業の事業再生等を支援し、投資を通じてその企業価値向上を図ることを主な目的とする地域特化型ファンドです。当行のほか、ドーガン・インベストメンツ、日本政策投資銀行、あおぞら銀行、鹿児島銀行、十八銀行、西日本シティ銀行、肥後銀行が出資する共同出資事業です。本ファンドは、一定の競争力がありながら過剰債務や業績不振に陥っている企業等に対し、地域に密着した投資・アドバイザー業務を展開するドーガン・インベストメンツが経営支援等を行い、経営の正常化・企業価値の向上を目指すものです。当行は地域密着型金融推進の一環として、同ファンドへの出資を通じて地場企業等の事業再生を支援いたします。

第3回「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」の表彰

(平成20年9月)

「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」は当行が 平成18年度に創設した、地元の優れたバイオベンチャー企業を表彰する賞であり、今回が第3回目の表彰となりました。当行は、本大賞の表彰によりバイオベンチャー企業の育成を支援し、地域経済の活性化に貢献したい

と考えております。今回は食の安全・安心への関心が高まっているなか、遺伝子レベルでの食品検査技術が高く評価されているバイオベンチャー企業を表彰いたしました。



第3回「ちくぎんバイオベンチャー 研究開発大賞」表彰式

Webローンの取扱開始

(平成20年9月)

当行ホームページからローンのお申込みがいただける「Webローン」の取扱いを開始いたしました。

「Webローン」でご利用いただける商品として、教育資金にお使いいただける「教育ローン」、車の購入にお使いいただける「マイカーローン」等をご用意いたしております。

なお、Webローンは通常金利より年0.1%優遇した金利でお取扱いいたします。

※Webでのお申込みは「仮審査」であり、保証会社の審査により「仮承認」となった場合でも、別途正式申込みが必要となります。仮承認後、正式のお申込みをいただくために、ご指定のお取扱店へご本人さまにご来店いただきます。

九州地銀10行「ATM利用手数料相互無料提携」の合意

(平成20年10月)

九州の地方銀行10行*はお客さまの利便性向上のために、ATM利用手数料の相互無料化に関する提携を行うことに合意し公表いたしました。本提携により、九州の地方銀行10行のお客さまは、提携行のCD・ATM(コンビニATMを除く)からのお引出しが手数料無料

(延長時間帯は105円)でご利用いただけるようになります。

なお、実施時期は 平成21年2月頃を目 処としておりますが 決定次第別途お知ら せいたします。



九州地銀10行による合同記者会見

※詳細は営業店窓口へお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。

*(当行、福岡銀行、西日本シティ銀行、佐賀銀行、十八銀行、親和銀行、肥後銀行、大分銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行)

「九州地銀8行合同商談会」の開催

(平成20年10月)

当行は、九州地銀7行*と共同で「東急ハンズ〜九州 まるごと商談会〜」を開催しました。地銀8行共同で の本商談会開催は、ほぼ九州全域をカバーする各行が

お取引先と東急ハン ズとの商談機会を提供し、九州各地の商 材の販路拡大を通じ て地場産業の振興に 寄与することを目的 としております。



九州地銀8行合同商談会

★(鹿児島銀行、佐賀銀行、

十八銀行、長崎銀行、西日本シティ銀行、肥後銀行、豊和銀行)

店舗外自動サービスコーナー(ATM)の新規開設

(平成20年10月)

当行はお客さまの利便性向上のため、久留米市小森

野に店舗外ATMコーナー(名称:「あんくる夢市場久留米店出張所」)を新規開設いたしました。当行はこれからもお客さまへのサービス向上のため、店舗外自



あんくる夢市場久留米店出張所

動サービスコーナーの新設・配置見直し等を進めてまいります。

キャッシュカード犯罪被害にあわないために

キャッシュカードの暗証番号は大丈夫ですか?

- ●暗証番号を「生年月日」、「電話番号」、「住所の番地」及び「自動車のナンバー」など他人に類推されやすい番号にすると大変危険です。もし、このような番号をご使用になっていて被害にあわれた場合、補償が減額されることがありますので、至急変更されるようお願いいたします。また、暗証番号をカードに書き込んだり、メモと一緒に保管していたりすると、被害にあわれた場合に補償を受けられませんのでご注意ください。
- ●銀行員を装って電話をかけ、「暗証番号を変更する」などといって、暗証番号を聞きだそうとする犯罪が発生しています。当行行員がお客さまに暗証番号をお聞きすることはありません。また、キャッシュカードはどんなに短時間であっても他人に預けたりするのは大変危険ですのでご注意ください。

通帳・印鑑・キャッシュカードの保管にご注意ください!

- ●通帳・印鑑・キャッシュカードは別々に、厳重に保管されるようお願いいたします。また、運転免許証や保険証などで本人であることを示す公的書類も通帳などとは別に保管されることをお勧めします。
- ●通帳の記帳はできるだけ頻繁に行い、不審な取引がないかを確認してください。
- ●万一、通帳・印鑑・キャッシュカードのいずれか一つでも紛失された場合は、すぐにお取引店へご連絡ください。早朝・夜間および休日についてはATMサービスセンターにご連絡ください。

キャッシュカード・通帳等の紛失・盗難のご連絡先

	受付時間帯	連絡先	連絡先電話番号
平日	8:45~17:00	お取引店または お近くの筑邦銀行	「店舗のご案内」(P17) を ご覧ください。
	17:00~翌日8:45	ATMサービス	0942-35-0037
土·日·祝	24時間受付	センター	0942-30-0037

偽造・盗難キャッシュカード対策への取組み

当行はお客さまのご預金の不正引出しを防止するため、さまざまな対策を講じております。

主な対策項目	内
のぞき見防止フィルム	ATM機の操作画面にのぞき見防止フィルムを貼り、お客さまの後方や横から暗証番号等をのぞき込まれないように安全性を高めています。
ICキャッシュカードの発行	偽造や不正な読み取りが困難なICチップを搭載したキャッシュカードを発行いたしております。 ※新規申込および5年ごとの更新時に発行手数料1,050円が必要となります。
ATMでの「暗証番号の変更」・ 「利用限度額引下げ」機能	ATMでの一日あたりのご利用限度額*の引下げと、暗証番号の変更をお客さまが直接ATMで行うことができるようにしております。

※ご利用限度額には当行ATMでのお引出し、お振込(振込資金の引落し)のほか、提携金融機関でのお引出し、デビットカードのご利用金額を含みます。

振り込め詐欺にご注意ください!

電話や文書等で相手を騙し、お金を振り込ませる「振り込め詐欺」が多発しています。

ご家族等になりすまし、事件や交通事故の示談金等の名目で現金を騙し取る「オレオレ詐欺」、税務署や社会保険事務所等を装う 「還付金詐欺」、そのほか「架空請求詐欺」、「融資保証金詐欺」など手口が巧妙化していますのでご注意ください。

- ●お振込みをする前に、もう一度ご家族等に確認してください。
- ●税務署等の公的機関が電話によりATMの操作を指示し、還付を行うことはありません。
- ●身に覚えの無い請求があった場合は、安易に振込みを行わないようにしてください。
- ●融資を前提に「保証金」等を要求されたらご注意ください。
- ●不審に思われるような場合には最寄の消費生活センターにご相談ください。
- ●万が一被害にあわれたら、至急、警察とお取引店にお届けください。

当行は、お客さまの保護および利便性の向上や業務の健全性・適切性の観点から、顧客保護等管理態勢の整備に努め次の通り取組んでまいります。

当行は、顧客保護等管理に係る基本方針を以下のとおりとします。

- 1. お客さまとの取引に関し、正確かつ適切な情報を提供すると共に、お客さまが理解し納得していただけるよう適切かつ十分な説明を行ないます。
- 2. お客さまからのご相談・苦情等は、真摯に受け止め適切かつ十分に対応し、お客さまのご 理解と信頼を得られるよう努めると共に、再発防止および改善に努めます。
- 3. お客さまに関する情報は、法令等に従って適切に取得・利用すると共に、不正なアクセスや 流出等を防止するため適切な措置を講ずるなど安全に管理いたします。
- 4. お客さまとの取引に関し、当行が業務を外部委託する場合は、その業務の的確な遂行を確保し、お客さまの情報やその他の利益を保護するため、委託先を適切に管理いたします。
- 5. その他、お客さまの保護や利便性の向上のために必要と判断した業務の管理について適切に管理いたします。

なお、お客さまからのご意見・苦情等はお取引の営業店または以下の窓口までお申し出ください。

【お問い合わせ窓口】

株式会社 筑邦銀行 本店 お客さまサービス室 久留米市諏訪野町2456番地の1

● 電話: 0942-32-5343 (直通)

(月曜日から金曜日 9:00~17:00 ただし、土・日・祝祭日等銀行休業日を除きます。)

● E-mail: ckh-service@chikugin.jp

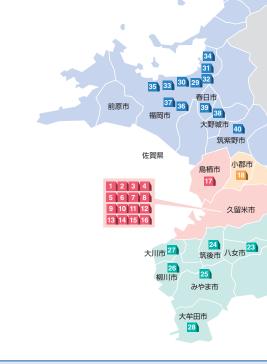


■■ 店舗/店舗外自動サービスコーナーのご案内

当行は、福岡県内(主として久留米地域、東部地域、南部地域、福岡・北九州地域)のほか、 鳥栖市(佐賀県)および日田市(大分県)とその近隣地域を営業基盤としています。(平成20年9月30日現在)

店舗

番号	店 名	電話番号	番号	店	名	電話番号
1	本店営業部	0942-32-5331	23	八女	支 店	0943-23-3141
2	中央町支店	0942-33-9116	24	筑後	支 店	0942-53-2188
3	国道通支店	0942-33-8471	25	瀬高	支 店	0944-62-2143
4	日吉町支店	0942-32-5261	26	柳川	支 店	0944-72-2131
5	くしはら支店	0942-39-3691	27	大 川	支 店	0944-87-2134
6	荒 木 支 店	0942-26-3161	28	大牟 E	日支店	0944-52-5271
7	国 分 支 店	0942-21-7131	29	福岡	支 店	092-521-1451
8	高良内支店	0942-43-2333	30	赤坂『		092-761-6404
9	長門石支店	0942-38-5731	31	博多	支店	092-411-7231
10	津福支店	0942-34-6511	32		思支店	092-581-2831
11	上 津 支 店	0942-21-4681	33	西新田		092-821-3331
12	南町支店	0942-21-4311	34	名島	支店	092-661-2811
13	十三部支店	0942-43-3911	35	姪 浜	支 店	092-891-7561
14	東合川支店	0942-44-5500	36	警 弥 组		092-572-3911
15	大善寺支店	0942-26-8971	37	中尾	支 店	092-561-2231
16	田主丸支店	0943-72-2171	38	大 野	支 店	092-591-3111
17	鳥栖支店(佐賀県)	0942-83-2801	39	春日	支 店	092-501-1531
18	小 郡 支 店	0942-73-3211	40	二日百	方 支 店	092-922-6661
19	甘木支店	0946-22-3920	41	北九州	州支店	093-531-3631
20	吉井支店	0943-75-2101	42	黒崎	支 店	093-621-0631
21	杷 木 支 店	0946-62-1125				
22	日田支店(大分県)	0973-24-3171				
久	■ 久留米地域 南部地域					
東	東部地域 福岡·北九州地域					



宗像市





提携金融機関4行のATM・CD 1,078か所 2,405台

(平成20年9月30日現在)

筑邦銀行、佐賀銀行、十八銀行、西日本シティ銀行のキャッシュカードをご利用のお客さまは、4行のATM・CDからのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間 平日8:45~18:00

※上記時間以外のご利用には、別途時間外手数料が必要となります。 ※佐賀銀行、十八銀行、西日本シティ銀行のカードによる「お引出し」は、 当行カードによる「お引出し」と同様の手数料となります。 ※ご利用時間およびサービス内容は設置場所によって異なります。

店舗外自動サービスコーナー

- △ 西鉄久留米駅出張所
- 西鉄久留米駅前出張所
- △ 一番街出張所
- △ 久留米六角堂広場出張所
- 久留米大学病院1階出張所 久留米大学医療センター出張所 久留米大学商学部出張所
- ス サンコー上津店出張所
- 鮮ど市場上津店出張所
- △ 西鉄花畑駅出張所
- ☑ 聖マリア病院出張所
- スーパーモリナガ津福店出張所
- △ マックスバリュ櫛原店出張所
- △ スーパー大栄国分店出張所
- ☑ ゆめタウン久留米出張所
- △ 西鉄ストア宮ノ陣店出張所
- ✓ JR久留米駅出張所

🔼 入金できる設備

- マックスバリュ大石町店出張所
- △ 久留米駐屯地出張所
- ス ク留米市役所出張所
- △ サザンモール出張所
- △ マックスバリュ北野店出張所
- ス ミスターマックス北茂安店出張所

小郡市役所出張所

- D&D大刀洗店出張所 朝倉市役所出張所
- ✓ ジャスコ甘木店出張所
- ゆめタウン八女出張所 柳川市役所出張所

ソラリアプラザB1出張所

- 明治屋太宰府店出張所 筑紫野市役所出張所
- △ ゆめタウン筑紫野出張所

第85期中 中間連結貸借対照表 (単位: 百万円)

(平成20年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	41,033	預金	529,403
買入金銭債権	78	譲渡性預金	6,278
商品有価証券	303	借用金	5,504
有価証券	130,874	外国為替	5
貸出金	380,797	その他負債	4,518
外国為替	492	退職給付引当金	1,590
リース債権及びリース投資資産	7,951	役員退職慰労引当金	426
その他資産	8,423	偶発損失引当金	99
有形固定資産	9,793	再評価に係る繰延税金負債	1,794
無形固定資産	2,222	支払承諾	8,238
繰延税金資産	6,167	負債の部合計	557,860
支払承諾見返	8,238	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 7,26 5	資本金	8,000
投資損失引当金	△54	資本剰余金	5,759
		利益剰余金	14,291
		自己株式	△124
		株主資本合計	27,925
		その他有価証券評価差額金	△1,239
		土地再評価差額金	2,173
		評価・換算差額等合計	934
		少数株主持分	2,335
マナッセへ		純資産の部合計	31,195
資産の部合計	589,056	負債及び純資産の部合計	589,056

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期中 中間連結株主資本等変動計算書 (単位: 百万円)

第85期中 中間連結損益計算書(単位: 百万円)

(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

(平成20年4月	1日~平成20年9月30日)
科 目	金額
経常収益	9,470
資金運用収益	5,829
(うち貸出金利息)	(4,793)
(うち有価証券利息配当金)	(933)
役務取引等収益	881
その他業務収益	2,637
その他経常収益	122
経常費用	8,720
資金調達費用	785
(うち預金利息)	(733)
役務取引等費用	317
その他業務費用	2,781
営業経費	4,295
その他経常費用	541
経常利益	749
特別利益	6
特別損失	10
税金等調整前中間純利益	745
法人税、住民税及び事業税	44
法人税等調整額	278
少数株主利益	40
中間純利益	382

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

							(1 /20—	0 1 1/3 1 1	1 /20 1	-, 3 ,
		株主資本					評価・換算差額等			純資産
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	少数株主 持分	合計
前連結会計年度末残高	8,000	5,759	14,064	△119	27,704	160	2,173	2,334	2,298	32,337
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△155		△155					△155
中間純利益			382		382					382
自己株式の取得				△6	△6					△6
自己株式の処分			△0	0	0					0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)						△1,399		△1,399	37	△1,362
中間連結会計期間中の変動額合計			226	△5	220	△1,399		△1,399	37	△1,141
中間連結会計期間末残高	8,000	5,759	14,291	△124	27,925	△1,239	2,173	934	2,335	31,195

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期中 中間貸借対照表 (単位: 百万円)

(平成20年9月30日現在)

			-, 3 , 0 ,
科 目	金額	科 目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	40,716	預金	530,514
買入金銭債権	78	譲渡性預金	6,278
商品有価証券	303	外国為替	. 5
有価証券	130,833	その他負債	3,377
貸出金	385,639	未払法人税等	42 387
外国為替	492	リース債務	
その他資産	3,339	その他の負債	2,947
有形固定資産	9,502	退職給付引当金	1,573
無形固定資産	2,223	役員退職慰労引当金	400
繰延税金資産	5,824	偶発損失引当金	99
支払承諾見返	8,238	再評価に係る繰延税金負債	1,794
貸倒引当金	△6,246	支払承諾	8,238
投資損失引当金	△54	負債の部合計	552,283
		(純資産の部)	•
		資本金	8,000
		資本剰余金	5,759
		資本準備金	5,759
		利益剰余金	14,039
		利益準備金	2,724
		その他利益剰余金	11,314
		別途積立金	10,400
		繰越利益剰余金	914
		自己株式	△124
		株主資本合計	27,673
		その他有価証券評価差額金	△1,239
		土地再評価差額金	2,173
		評価・換算差額等合計	934
		純資産の部合計	28,607
資産の部合計	580,891	負債及び純資産の部合計	580,891

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期中 中間損益計算書(単位: 百万円)

(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

(1300-47)	10 1%20-0730007
科 目	金額
経常収益	6,929
資金運用収益	5,849
(うち貸出金利息)	(4,826)
(うち有価証券利息配当金)	(932)
役務取引等収益	846
その他業務収益	113
その他経常収益	119
経常費用	6,315
資金調達費用	741
(うち預金利息)	(735)
役務取引等費用	354
その他業務費用	475
営業経費	4,203
その他経常費用	539
経常利益	613
特別利益	66
特別損失	8
税引前中間純利益	671
法人税、住民税及び事業税	9
法人税等調整額	283
中間純利益	378

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期中 中間株主資本等変動計算書 (単位: 百万円)

(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

	株主資本							評価・換算差額等					
	資本剰余金			利益剰余金				株主資本	その他有価証券	十州田証価	□/ボ、協質	純資産	
	資本金	資本準備金	資本剰余金合計	利益進備金	その他利	益剰余金	利益剰余金合計	自己株式	休土貝本 合計	での他有価証券	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	合計
		X 1 1 1/10.11	X 1 NOTE HAI	1 3222 1 910322	別述槓工金	維越利益刺乐金			ПРІ	PT IM/	,,,		
前事業年度末残高	8,000	5,759	5,759	2,724	10,000	1,091	13,816	△119	27,456	160	2,173	2,334	29,790
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当						△155	△155		△155				△155
別途積立金					400	△400	_						
中間純利益						378	378		378				378
自己株式の取得								△6	△6				△6
自己株式の処分						△0	△0	0	0				0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)										△1,399		△1,399	△1,399
中間会計期間中の変動額合計	_	_	_		400	△176	223	△5	217	△1,399		△1,399	△1,182
中間会計期間末残高	8,000	5,759	5,759	2,724	10,400	914	14,039	△124	27,673	△1,239	2,173	934	28,607

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

役員氏名 (平成20年9月30日現在)

取締役会長 (代表取締役)					井	手	和	英
取納	帶役頭	取(代詞	表取締	役)	山	下		洋
取	締	役 副	頭	取	佐	藤	清-	郎
常	務	取	締	役	空	閑	重	信
常	務	取	締	役	日	隈	篤	裕
取		締		役	田	中	靖	正
取		締		役	龍		憲	_
取		締		役	青	木	正	明
常	勤	監	查	役	吉	田		茂
監		査		役	豊	島	安	治
監		查		役	上	野		寛
監		查		役	薬部	市寺	道	明

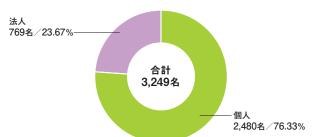
⁽注) 監査役上野寛、薬師寺道明の両名は、会社法第2条第16号 に定める社外監査役であります。

株式の状況 (平成20年9月30日現在)

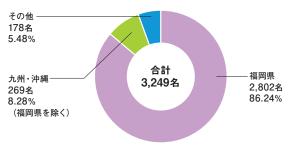
●株式の所有数別分布表

区分	株主数 (名)	株主数 比率 (%)	株数(株)	株数 比率 (%)
1,000,000株以上	10	0.31	16,329,009	26.13
500,000株以上	10	0.31	6,640,461	10.62
100,000株以上	68	2.09	15,502,629	24.81
50,000株以上	77	2.37	4,935,201	7.90
10,000株以上	736	22.65	13,329,545	21.33
5,000株以上	491	15.11	3,060,155	4.90
1,000株以上	1,122	34.54	2,404,457	3.85
1,000株未満	735	22.62	288,743	0.46
合 計	3,249	100.00	62,490,200	100.00

●株式の所有者別分布状況



●株主の地域別分布状況



◾■ 株式のご案内

1.事 業 年 度 毎年4月1日から翌年の3月31日まで

2.期末配当金の確定日毎年3月31日3.中間配当金の確定日毎年9月30日

4.定 時 株 主 総 会毎決算日後3か月以内に開催5.株 主 名 簿 管 理 人三菱UFJ信託銀行株式会社

6.同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

₸ 137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)

7.同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店(下記ご注意ご参照)

≪株式に関するお手続き用紙のご請求について≫

株式に関するお手続き用紙 (届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等) のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

TEL 0120-244-479 (通話料無料)・インターネットアドレス http://www.tr.mufg.jp/daikou/

8.上 場 取 引 所 証券会員制法人 福岡証券取引所

9.公 告 掲 載 紙 福岡市において発行する西日本新聞に掲載

決算公告については、下記のホームページに掲載しております。

・ホームページアドレス http://www.chikugin.co.jp/

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなる為、株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

【株券電子化のお知らせ】

1. 単元未満株式の買取請求・買増請求について

①单元未満株式買取請求

平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。

②単元未満株式買増請求

平成20年12月12日(金)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

※なお、証券保管振替機構(ほふり)にお預けの株主様は、 お取引の証券会社にお問合せください。

2. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関(証券保管振替機構)で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

【株券電子化後の株主様からの各種お手続き、 お問合せについて】

株券電子化後の株主様からの各種お手続き、お問合せについては、株主様がお取引の証券会社にお願いいたします。なお、証券会社をご利用にならない株主様につきましては、当行が三菱UFJ信託銀行に株主様の「特別口座」を開設し、引き続き三菱UFJ信託銀行にてお手続きのお取扱いをさせていただきます。

ちくぎんホームページのご案内

当行の経営情報についてのご紹介や、商品・サービス、最新のトピックス等常時情報を発信しております。 また、インターネットバンキングサービスやローンの仮申込み等もご利用いただけます。ぜひ、当行ホーム ページをご活用ください。

http://www.chikugin.co.jp/





筑邦銀行総合企画部広報室 〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1 TEL (0942) 32-5331 (代)